



# 長寿大学だより

2025年10月号

令和7年10月1日

編集・発行:長寿大学50期生

広報委員会

我孫子を知り、趣味を広げ、新しい仲間を作ろう

## 地震国日本 「災害に備える」

東日本大震災(2011年3月11日)では我孫子市布佐地区で液状化現象の被害が出ました。

災害時に大切なことは

- 1) 自助: 自分の命は自分で守る
- 2) 共助: 地域の人々で守る
- 3) 公助: 県や自衛隊等公的機関で対応する

初期対応としては自助、共助が最も重要である事を学びました。日頃からの近隣交流や地域活動の大切さを再確認しましょう。



阪神淡路大震災



布佐地区で液状化現象

## 貝アート制作

だるま  
桜  
鯛

鯉のぼり  
ひな祭り  
朝顔



### 笑顔で貝アート作品披露



好みの絵柄を選択し、心のこもった絵付けをしました。予想以上の出来具合に顔はほころび満足できた授業でした。

## 成年後見制度

成年後見人制度とは認知症や知的障害などにより、判断能力が十分でない人の預貯金の管理(財産管理)、日常生活の様々な契約(身上保護)を支援していく制度である。

### どうして成年後見制度が必要?

認知症による判断能力(意志能力)の低下

財産の管理ができなくなる

→ 様々な支払いが困難に

家賃・税金滞納 ⇒ 立退き・強制執行...

→ 預貯金の管理

お金の下ろせない、通帳・カードを度々なくす

→ 悪徳商法の被害

振り込め詐欺、高額なリフォーム等



### 市民活動 スタート

「地域で自分が出来る事」を立案

- ・谷津で自分を見つけ隊
- ・すみれの会
- ・桜と紅葉を見る会
- ・手は口ほどに物を言う
- ・きれいきれい隊
- ・笑顔と歌を届け隊
- ・こども応援したい、で活動しています。



「笑顔と歌を届け隊」が老人ホームで初慰問活動し、「ふるさと」等の歌と笑顔を届け、歓迎されました。

# 長寿大学のクラブ紹介

## 園芸クラブ



自然と楽しみながら趣味を満喫し、野菜や花の苗植えから収穫できるまでの過程を学習しています。毎週月曜日に活動し、写真は西瓜、トマト、枝豆、ピーマン、いんげん豆、なすなどの収穫物を持ち帰って、美味しく食べるのが楽しみです。

## ゴルフ同好会



在校生に加えOBも参加し、年間7回のコンペを開催。最高齢80歳のOBメンバーがエイジシュートを達成しました。また、女性在校生が優勝するなど若々しい長大生の集まりです。全メンバー在校生14名、OB26名で楽しんでいます。

## 書道クラブ



今年は3名の新入部員を迎え11名！先輩である二川師範の丁寧な指導のもと、毎月2回、書道を楽しみながら上達を目指しています。

## コーラスクラブ



今年は新入生をはじめ在校生も全学年の方が多数入部してくださり、活気ある部になりました。活動として我孫子市文化祭、合唱祭の参加曲また大学祭に向けて楽しく練習に励んでいます。ハーモニーが綺麗に奏でられた時は嬉しくなります。

## 長寿大学について

昭和49年(1974年)に1年制、昭和51年(1976年)から4年制で開設されている我孫子市の公民館学級のひとつです。「つどう場からむすぶ場に」「学ぶから学びあう」「学習を地域に還元する」という公民館の特性に沿って活動し、卒業生は延べ 2200人を超えています。

詳細はネットで検索

我孫子市長寿大学

検索

3分で分かる長寿大学



## 編集後記

第50期生は入学してから3年目を迎え、クラス仲間の親睦が深まり、お互いを理解できるクラス運営ができています。今年から市民活動がスタートし、長寿大学の目標である「学習を地域に還元する」活動を積極的に行っています。 第50期(3年生)広報委員一同